

令和 2 年 3 月

小林市議会定例会追加提出議案説明書

提案理由をご説明する前に、新型コロナウイルス感染症対策について、ご報告をさせていただきます。

国におきましては、新型コロナウイルス感染症の流行が、国民生活や経済、社会に重大な影響を与えるリスクに対し、総合的な対策を講じられるよう、新型インフルエンザ等対策特別措置法を改正し、新型コロナウイルス感染症を同法の適用対象に追加したところであります。

本市におきましても、依然として市内でいつ感染事例が発生してもおかしくない危機的な状況が続いているものと考えておりますので、小・中学校の臨時休業を3月26日まで延長するとともに、関係機関の協力のもと、市内の医療機関、福祉施設、介護施設、

学校、保育施設等に備蓄マスク 21万9,000枚の配布を行うなど、更なる感染防止対策に全力で取り組んでいるところであります。

なお、去る3月17日には県内で新たな感染が確認されたところであり、更なる感染拡大が懸念されていることから、今後とも、新型コロナウイルス感染症をめぐる最新の状況を的確に把握するとともに、関係機関との連携を密にしながら、対策本部を中心に、引き続き対策に万全を期してまいります。

それでは、以下、本日追加提案をいたしました議案について、ご説明を申し上げます。

議案第41号令和元年度小林市一般会計補正予算第8号につきましては、歳入歳出

それぞれ2,061万1,000円を増額し、
予算規模は286億812万円となります。

まず、歳入につきましては、国庫支出金を
追加計上するものであります。

次に、歳出につきましては、新型コロナ
ウイルスの感染拡大を防止するために必要な
消毒液等を購入する保育所等に対する補助金
等を計上するとともに、小学校の臨時休業に
伴い、午前中から開所する放課後児童クラブ
に係る委託料を増額するものであります。

なお、新型コロナウイルス感染拡大防止
対策事業につきましては、やむを得ない事情
により年度内での完了が見込めませんので、
予算執行の適正化を図るため、繰越明許費
として予算計上するものであります。

議案第42号副市長の選任につきましては、
壺岐 秀彦副市長から令和2年3月31日を
もって退職したい旨の申出がありましたので、
後任として鬼塚 保行氏を副市長に選任する
ことについて、議会の同意を求めるもので
あります。

以上、よろしくご審議のほどお願いをいた
します。